第 200 回 日本医学放射線学会九州地方会 第 60 回 日本核医学会九州地方会

プログラム

会 期 2025年2月1日(土)・2日(日)

会 場 鹿児島大学医学部 鶴陵会館

会 長 吉浦 敬

事務局 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 放射線診断治療学分野 〒 890-8544 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

TEL:099-275-5417 FAX:099-265-1106

E-mail: radiol@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp

目 次

| 会場のご案内 | 2 |
|--------------|----|
| 参加者へお知らせとお願い | 4 |
| 発表者へのご案内 | 5 |
| 日 程 | 6 |
| 2月1日(土) | |
| 第 1 会場 | 8 |
| 第 2 会場 | 11 |
| 2月2日(日) | |
| 第 1 会場 | 14 |
| 第 2 会場 | 17 |
| | |
| 症例検討会 | 20 |

会場のご案内

鹿児島大学医学部(鹿児島大学病院):鶴陵会館

<鹿児島市街地から>

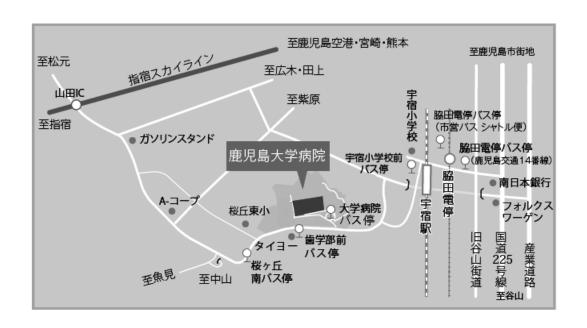
● タクシー

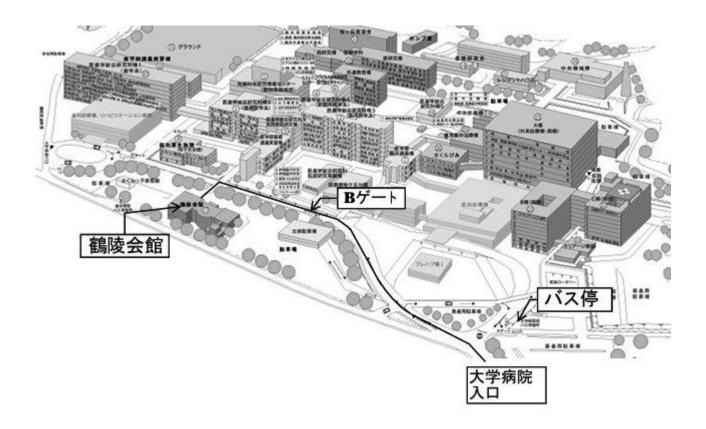
鹿児島中央駅から大学病院前まで 約30分 約2500円。

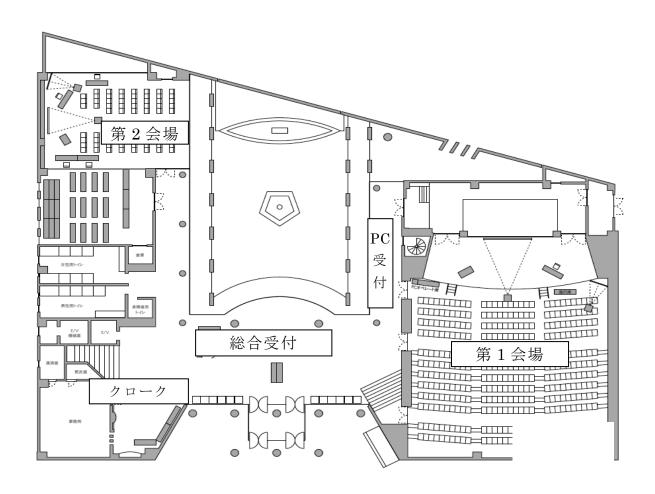
- 市電(路面電車) 谷山行き「脇田」電停下車(一律 170円)。約10分おき 病院まで約1.5km(坂道 徒歩20分)。
- JR JR 指宿枕崎線「宇宿(うすき)駅」下車(約 11 分 230 円)。 病院まで約 1.4km(坂道 徒歩 20 分)。
- ※市電脇田電停と JR 宇宿駅からは「脇田電停前バス停」から、鹿児島市営バスのシャトル便 (1時間に 1~2 便)があります(230 円)。

● お車でお越しの方

B ゲートをお通り頂き、駐車券をお取りください。 駐車券につきましては会場にて処理致しますので、受付までお持ち下さい。







参加者へお知らせとお願い

- 1. 今回は現地のみでの開催となります。Web 配信は行いません。
- 2. 参加費については下記ホームページより事前に参加費のお支払を行ってください。 【ホームページアドレス】https://conks.jp/200radiol-q-chihoukai/index.html
 - ・参加費はクレジットカード決済又は Google Pay、Apple Pay でのお支払が可能です。
 - ・ご利用頂けるクレジットカードは、「VISA」「Mastercard」「American Express」「JCB」「ダイナース」「ディスカバー」となります。
 - ・Google Pay、Apple Pay でのお支払についてはお使いのデバイス、ブラウザが対応 しており、カード情報が設定されている場合、Apple pay または Google pay で決済を 行うボタンが表示され利用が可能となります。
- 3. 会場整理費(会員、非会員共に)について 第200回日本医学放射線学会九州地方会1,000円 第60回日本核医学会九州地方会 1,000円
- 4. 当日の参加受付方法はカードリーダーでの受付となりますのでカード(会員証)をご持参下さい。カードをお忘れの方は芳名帳の記入をお願いいたします。
- 5. 開催日時点で、新型コロナウイルス感染者で療養期間・待機期間中である方、発熱症状など体調がすぐれない方はご来場をお控えください。会場にて万が一体調が悪くなった場合、速やかにお近くのスタッフにお声がけください。
- 6. 単位取得について 日医放5単位、機構2単位取得できます。特別講演の聴講で領域別講習1単位が付与 されます。
- 7. 特別講演は2月1日(土)16:40 から第1会場にて行います。
- 8. 世話人会は2月1日(土)17:50から第2会場にて行います。世話人会に参加される 先生は学会参加受付時にあわせて総合受付にて受付をお願いいたします。
- 9. 総会は2月2日(日)9:00 から第1会場にて行います。
- 10.会場内は飲食禁止及び禁煙となっています。ご協力をお願いいたします。
- 11.症例検討会(5題)の解答を募集いたします。

下記の Google フォーム(右に QR コード記載)にて、オンラインでの解答をお願いいたします。解答欄にもっとも考えられる疾患名をひとつ、鑑別疾患が必要な場合はその筆頭ひとつを記入して、2 月 1 日(土)13:00 までにご解答ください。解答フォームは学会ホームページにもリンクを掲載しております。成績優秀者は表彰させていただきます。奮ってご参加ください。



発表者へのご案内

1. 発表時間は下記の通りです。時間厳守でお願い致します。

一般演題:発表5分(2例以下の症例報告は4分)、討論2分症例検討会:解答7分、解説5分、質疑応答2分

- 2. 発表データは発表セッションの開始 60 分前までに『PC受付』にて受付をすませ、発表データの確認をおこなってください。なお、2日目最初のセッションの演者の方は、できるだけ前日のうちにデータ受付および動作確認を行っていただきますようご協力をお願いいたします。
- 3. PC持ち込みには対応しておりません。恐れ入りますが、USBメモリにて発表データをご提出いただくよう、よろしくお願いいたします。
- 4. 口演時の PC 操作は演者で行って頂きます。演台にキーボード、マウス、モニターを準備いたします。
- 5. 発表者ツールのご使用は出来ません。発表原稿は予めプリントアウトなどでご準備の上、お持ちください。
- 6. 発表データは、学会終了後事務局で責任を持って消去致します。
- 7. 持ち込みデータに関しましては、あらかじめウイルスチェックを必ずお願いいたします。
- ■発表要項(データ作成について)
 - ・スクリーン及びプロジェクターは1台です。枚数制限はありませんが、時間内に発表が終了するようにご留意ください。
 - ・発表は全てコンピュータープレゼンテーションとなります。 画面比は 16:9で作成してください。
 - ・事務局にてご用意する PC の OS は、Windows11です。
 - ・プレゼンテーションソフトは、Microsoft PowerPoint 2013 \sim 2019、Office365 での作成をお願いします。Macintosh で作成された方は、Windows フォーマットに変換後、あらかじめ Windows 上での動作確認をお願いいたします。受付用 PC には変換機能はございません。
 - ・フォントは OS に標準装備されているものをご使用ください。

日本語: MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝の4種類のみ

英語: Times New Roman·Arial·Arial Black·Arial Narrow·Century・Century Gothic·Courier·Courier New・Georgia の9種類のみ

上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。データの文字化け、画面レイアウトのバランス 異常等は、事務局側では修正いたしかねますので、事前に十分な確認をお願いします。

・発表データのファイル名は、「演題番号_発表者氏名」としてご提出ください。 例)演題番号 47 発表者 山田太郎の場合 →「47_山田太郎.pptx」

日程

2月1日(土)

12:00 開 場

【第1会場】

13:00 - 13:10 開会の辞

13:10 - 13:53 脳脊髄 座長:肥田 浩亮(福岡大学) 13:56 - 14:38 胸部 座長:江頭 玲子(佐賀大学)

14:41 - 15:11 骨軟部 座長: ニッ矢 浩一郎 (産業医科大学)

15:20 - 16:35 症例検討会 座長:上村 清央 (鹿児島大学)

座長:内匠 浩二 (鹿児島大学)

16:40-17:40 特別講演(領域講習) 座長:吉浦 敬 (鹿児島大学)

【第2会場】

13:10 - 13:34IVR座長:水嶋 翔平 (久留米大学)13:37 - 14:21心血管・その他座長:川野 真嗣 (宮崎大学)14:24 - 15:01核医学座長:平原 充穂 (鹿児島大学)

17:50-18:20 世話人会

2月2日(日)

8:00 開 場

【第1会場】

9:00 - 9:15 総会

9:20 - 10:02 腹部 1 座長:山村 定弘(熊本大学) 10:05 - 10:41 腹部 2 座長:和田 憲明(九州大学) 10:44 - 11:08 泌尿器 座長:神﨑 史子(鹿児島大学) 11:11 - 11:54 生殖器·乳腺 座長:姫野 貴司(大分大学)

11:54 - 12:04 閉会の辞

【第2会場】

9:20 - 10:00 治療 1 座長:脇山 浩明 (九州大学) 10:03 - 10:35 治療 2 座長:中武 美香 (長崎大学)

10:38 - 11:12 治療 3 座長:前本 均(国立病院機構沖縄病院)

2月1日(土)

第1会場

開会の辞 13:10~

脳脊髄 13:10~13:53 座長: 肥田 浩亮(福岡大学)

1. 若年性脳アミロイドアンギオパチーの 1 例(4 分)

福岡大·放:護守景子、佐保直道、津田真司、谷知允、 肥田浩亮、吉満研吾

2. プロテイン C 欠損症に伴う多発脳出血を呈した乳児の 1 例(4 分)

産業医大・放:廣澤智佳、坂本俊宏、井出智、奥永、

吉松悠太、二ツ矢浩一郎、村上優、青木隆敏

同:小児:白山理恵、深野玲司

3. 基底核の T1 短縮が複雑な経時的変化を示した抗 LGI1 抗体陽性辺縁系脳炎の一例(4分)

琉球大·放:饒波涼子、與儀彰、友利由佳理、土屋奈々絵、

飯田行、西江昭弘

同·第三内科:波平幸裕

4. ASL で前頭葉の低灌流を認めた抗 NDMA 受容体抗体脳炎の1例(4分)

熊本大·初期研修医:又吉全也

同·放:上谷浩之、佐藤加奈子、石内総一朗、平井俊範

同·小児:楠木翔一朗、中村公俊

熊本赤十字病院:放:内海祥子

5. 脳・副腎にリンパ節外病変を認めたメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の一例(4分)

旭中央病院・放診:五月女亘、磯貝純

同·脳外:梁鉉宇、持田英俊

同・血内: 清水亮、岡本健人

6. 石灰化が特徴的であった FGFR3::TACC3 融合陽性 diffuse glioma の一例(4分)

九州大·臨放:楠正興、山下孝二、菊地一史、石神康生

同・分イ: 栂尾理

同·脳外:空閑太亮、藤岡寛

同:病理:赤嶺舜

7. テント上髄膜腫における腫瘍増大と MRA・ASL との関連の検討(5分)

宮崎大・放:松村研吾、門田善仁、長友達寛、今田真希、東美菜子

胸部 13:56~14:38 座長: 江頭 玲子(佐賀大学)

1. びまん性汎細気管支炎を背景として両肺多発結節影を呈したムコイド型緑膿菌肺炎の一例(4分)

大浜第一病院:放:小林史文

沖縄南部徳洲会病院,放:知念由真

琉球大·放:友利由佳理、土屋奈々絵、西江昭弘

同·呼内:知花賢治

国立病院機構沖縄病院 · 放: 大城康二

2. CT で多発結節と小葉間隔壁肥厚を呈した肺クリプトコッカス症の一例(4分)

福岡赤十字病院·放:竹中耕平、松尾芳雄、新堀裕子、樋口賢太郎、

髙瀨華恵

同·呼内:中垣憲明

3. 健常者に発生した肺空洞性病変とリンパ節炎を伴うクリプトコッカス症の1例(4分)

九州大·臨放:内田理子、鷺山幸二、山崎誘三、日野卓也、

田畑公佑、石神康生

同・分イ: 樋田知之

同:保健:藪内英剛

同·呼吸: 髙野智嗣

同:病理:橋迫美貴子

4. 7年間の画像経過を観察できた肺アミロイドーシスの1例(4分)

福岡赤十字病院·放:高瀬華恵、松尾芳雄、新堀裕子、樋口賢太郎、

竹中耕平

同:病理:峰真理

同·外科:小島雅之

同:呼内:中垣憲明

5. 胸腺腫に合併した Morvan 症候群の 1 例(4分)

佐賀大·放:宮崎研斗、江頭玲子、山口健、吉永優、中園貴彦

同·脳内:鈴山耕平、小池春樹

同:病理:甲斐敬太

6. 両肺びまん性すりガラス影を呈した肺 MALT リンパ腫の1例(4分)

宮崎大・放:長友達寛、下村明、川野真嗣、中田博、東美菜子

同:呼内:柳重久

同:病理:魏峻洸、盛口清香

7. SMARCA4 欠損非小細胞肺癌の一例(4分)

熊本大·放:松本大河、河中功一、金谷拓司、平井俊範

骨軟部 14:41~15:11 座長 : 二ツ矢 浩一郎 (産業医科大学)

1. 左前頚部に発生した Tenosynovial giant cell tumor の一例(4分)

浜の町病院・放:平田真之、角南俊也、瀬戸口太郎、宮元里美、 浅井佳央里、久貝美由紀

> 同·耳鼻:田浦政彦 同·病理:米田玲子

2. 後腹膜神経鞘腫の1例(4分)

飯塚病院·画診:馬場勇介、三浦亘智、鳥井芳邦、永尾英毅、

鎌野宏礼、大塚徹、奈須光佑

同·放治:佐々木智成

同·外科:二宮瑞樹

同:病理:大石善丈

3. 近位型類上皮肉腫の2例(4分)

九州労災病院:放:江崎華、中西麻子、眞武邦茂、日野将吾、

下川知美、野元諭

同·整形:松延知哉、前川啓

同:病理:槇原康亮

4. 骨外性粘液型軟骨肉腫 cellular variant type の一例(4分)

九州がんセンター・画診:山崎修司、下村悠太朗、中武裕、西岡亜祐子、

陣内三佳子、澤本博史、篠﨑賢治

同·整形:薛宇孝

同:病理:田口健一

5. 多発皮下型環状肉芽腫の一例(4分)

都城医療センター・放:新村耕平、日野祐一

同:小児:黒木梨加

宮崎大・病理:福島剛

座長 内匠 浩二(鹿児島大学) 上村 清央(鹿児島大学)

【出題】 【解答】

症例1 中枢神経領域 (鹿児島大学)中野 翼 ⇒ (久留米大学)石橋 慧一

症例2 胸部領域 (鹿児島大学)中之薗良太 ⇒ (長崎大学)吉見 聡美

症例3 胸部領域 (鹿児島大学)日髙 誠也 ⇒ (琉球大学)友利 由佳理

症例4 腹部領域 (鹿児島大学)榮鶴ゆかり ⇒ (佐賀大学)宮本 佳奈

症例5 核医学領域 (鹿児島大学)平原 充穂 ⇒ (宮崎大学)明利 陸征

特別講演(領域講習) 16:40~17:40 座長: 吉浦 敬 (鹿児島大学)

『放射線医学の近未来』

東京大学大学院医学系研究科 生体物理医学専攻 放射線医学講座 教授 阿部 修 先生

第2会場

IVR 13: 10~13:34 座長: 水嶋 翔平(久留米大学)

- 1. 4D-CTA で術前診断し塞栓術を行った特発性右下横隔動脈肺動脈瘻の一例(4分) 久留米大・放:水嶋翔平、小金丸雅道、久木山智子、澤野美由紀、 枝光栞里、田上秀一
- 2. 直腸癌に合併した上直腸動脈仮性動脈瘤破裂に対して経動脈的塞栓術を施行した 1 例(4分) 熊本医療センター・放:神戸あゆみ、井上聖二郎、大塚崇裕、冨髙悦司、 伊藤加奈子、浅尾千秋、吉松俊治、根岸孝典

同·外科:久保田竜生

3. 医原性大腿仮性動脈瘤に対して 2回の US ガイド下トロンビン注入療法を要した症例(4分)

長崎大·放:中野友輝、石丸英樹、吉見聡美、西村考真、 杣川知香、岡大雅、東家亮

4. 人工大腿動静脈瘻による心不全に対して血管形成術を行った1例(4分)

熊本大·画診: 楫野貴一、田村吉高、清末一路、河中功一、平井俊範 同·心外: 高木淳、吉永隆、福井寿啓

心血管・その他 13:37~14:21 座長: 川野 真嗣(宮崎大学)

1. 肺動静脈奇形を模倣した体動脈肺動脈瘻の一例(4分)

中津市民病院·放:馬場博、深澤和憲、日高啓

同·消内:川口博行 大分大·放:浅山良樹

2. 稀な後腹膜混合型血管奇形の1例(4分)

聖マリア病院・放:石井椋、菊池嘉朋、武本花奈子、染原有希子、

山之内寅彦、西原雄之介

同·外科: 菅野裕樹 同·病理: 金城賢

3. 思春期前の女児に生じた片側大陰唇の腫大の1例(4分)

福岡市立こども病院・放:田嶋創、伊東絵美 同・小児外科:林田真

4. TAFRO 症候群の1例(4分)

別府医療センター・放: 高月友美、古屋暁生、小田剛、山口俊博、兒玉真

同·血内:緒方優子 同·病理:中園裕一

5. 心肺停止後、超急性期に撮影された CT の画像所見の検討(5分)

九州医療センター・放:前原純樹、松浦 秀司、原田詩乃、小倉琢嗣

菊野亮栄、白石貴大、江見晃一朗、野口智幸

同:救急:野田英一郎

6. 造影剤注入時に認識できなかった血管外漏出の一例(4分)

種子島医療センター・放:野田健仁、川畑幹成、上山裕也

7. 肺癌病期ステージングにおける N 分類診断支援のための初期モデルの開発(5分)

プラスマン合同会社:鈴木宗村、新村有太、中村優介、大塚裕次郎

核医学 14:24~15:01 座長: 平原 充穂 (鹿児島大学)

1. Noonan 症候群の一例(4分)

久留米大·放:枝光栞里、近末智雅、倉田精二、小金丸雅道、 角明子、椿史裕、藤本公則、田上秀一

2. FDG-PET が有用であった免疫チェックポイント阻害薬関連の再発性多発軟骨炎の一例(4分)

熊本大・画診:小笠原浩司、大崎琢弥、金谷拓司、岩下孝弥、

白石慎哉、平井俊範

熊本大·医技: 坂本史

3. ガリウムシンチグラフィで両腎にびまん性集積亢進を認めた小児のサルコイドーシスの 1 例(4分)

鹿児島大・放:平原充穂、中條正豊、榮鶴ゆかり、谷淳至、吉浦敬

4. 検診 PET-CT が診断の一助となった腎盂腎杯憩室由来の腎盂癌の1例(4分)

産業医科大·放: 坂本俊宏、林田佳子、井上裕貴、轟木陽、

藤崎瑛隆、青木隆敏

同:泌尿器:柏木英志

同:2病理:島尻正平、中山敏幸

5. 両腎皮質にびまん性の FDG 集積亢進を来した血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例(4分)

大分大·放:大塚健一朗、浅山良樹

鶴見病院:放:大塚誠

大分大,血内:岩永愛実、諸鹿柚衣、緒方正男

同:病理:駄阿勉

6. 下肢リンパ浮腫に対する 4 点皮下注射法によるリンパ管シンチグラフィの有用性(5分)

九州大·臨放:北村宜之、磯田拓郎、楠正興、三道幹大、石神康生

同·保健:馬場眞吾 同·形成:門田英輝

2月2日(日)

第1会場

総会 9:00~9:15

腹部 1 9:20~10:02 座長: 山村 定弘(熊本大学)

1. 健診胸部 X 線検査で異常を呈した右横隔膜上食道憩室の一例(4分)

熊本大:画診:赤木涼、山村定弘、林奈留美、伊牟田真功、

土亀直俊、平井俊範

同·消外:小澄敬祐、原田和人、岩槻政晃

2. 落下胆石により右横隔膜下に肉芽腫・膿瘍形成を認めた 1 例(4分)

いまきいれ総合病院・放:名ヶ迫強、増田敬子、大瀬新、桑水流絵梨奈、

鉾立博文、中禮久彦、大久保幸一

鹿児島大・放:吉浦敬

3. 右横隔膜由来と考えられた clear cell carcinoma の 1 例(4分)

九州中央病院・放:浅田大地、柿原大輔、今村由美、髙嶋陽子、

植田稔

同·消外:間野洋平

同:病理:伏見文良

4. Adachi 分類で分類不能の左胃動脈血管破格を伴った胃癌の 1 例(4分)

九州大·臨放:足達咲紀、西牟田雄祐、鶴丸大介、牛島泰宏、

石神康生

同·光学医療診療部:南條勝哉

5. 急速増大をきたした GIST の 1 例(4分)

沖縄県立宮古病院:放:比嘉大地

6. 非外傷性十二指腸壁内血種とそれに合併した急性膵炎の1例(4分)

南風病院・放:増田敬子、南立亮、上野いづみ、神宮司メグミ

同·消内:木下英幸

鹿児島大:放:吉浦敬

7. 小腸間膜原発と考えらえた神経鞘腫の1例(4分)

中頭病院・放:湯本一由、與那嶺恵里、西蔵盛由紀子、古賀友三、

諸見里秀和

同·消外:大田多加乃、卸川智文

同:病理:仲田典広

腹部 2 10:05~10:41 座長: 和田 憲明(九州大学)

1. 肝 MCN(Mucinous cystic neoplasm)の 1 切除例(4分)

福岡大·放:宮永拓、吉満研吾、高山幸久、村山僚、田中慎二、

後藤和貴、佐藤圭亮、本田学、後藤奈帆子

同:病理:濱田義浩

2. 過形成性病変内に生じた胎児型肝芽腫の一例(4分)

九州大·放:佐野淳偲、和田憲明、藤田展宏、牛島泰宏、石神康生

同·小児:大場詩子、古賀友紀 同·小外:川久保尚徳、田尻達郎

同·病理:糸山昌宏

3. 画像診断が病理診断に大きく寄与した甲状腺癌肝転移の一例(4分)

九州医療センター・放:江見晃一朗、前原純樹、松浦秀司、原田詩乃、

小倉琢嗣、菊野亮栄、白石貴大、野口智幸

同:肝胆膵内科:荒武良総

同:病理:藤田綾

4. 膵 intraductal oncocytic papillary neoplasm の一例(4分)

長崎原爆病院・放:中川惇、瀨川景子、森雅一、松山直弘、大坪まゆみ

同·消内:竹下茂之

同:消外:飛永修一

同:病理:安倍邦子、重松和人

5. 膵管内乳頭粘液性腫瘍と併存したと思われる膵神経内分泌腫瘍の一例(4分)

福岡市民病院·放: 黒木翔太、村山佑里子、清澤恵理子

飯塚病院·外科:二宮瑞樹 九州大·病理:成富文哉

6. 主膵管内進展を呈した膵神経内分泌腫瘍の1例(4分)

済生会川内病院・放:郷原未沙伎、長谷川知仁

鹿児島大・放:鮎川卓朗、吉浦敬

泌尿器 10:44~11:08 座長: 神﨑 史子 (鹿児島大学)

1. 腎腫瘍破裂を契機に発見された類上皮血管筋脂肪腫(eAML)の一例(4分)

産業医科大·放:竹井佳奈子、林田佳子、轟木陽、藤崎瑛隆、青木隆敏

同:泌尿器:高場智久、柏木英志

同:2病理:原田佳和、島尻正平、中山敏幸

2. Fumarate hydratase(FH)欠損性腎細胞癌の1例(4分)

佐賀好生館・放:長岡繁、森田孝一郎、増田千夏、豊田広之、

岸川浩尚、安座間真也、相部仁

同·泌尿器:佐藤暢晃 同·病理:森大輔

3. 左側腹部痛を契機に発見された副腎血管腫性内皮嚢胞の一例(4分)

佐賀好生館・放: 増田千夏、安座間真也、長岡繁、豊田広之、

岸川浩尚、森田孝一郎、相部仁

同·泌尿器:柏木英志 同·病理:森大輔

4. 前立腺横紋筋肉腫の2例(4分)

宮崎大・放:今田真希、新川仁奈子、新川慶明、東美菜子

同·小児:永澤俊、盛武浩 同·病理:佐藤勇一郎

生殖器·乳腺 11:11~11:54 座長: 姫野 貴司 (大分大学)

1. 鼠径ヘルニア修復術後経過で発症した陰嚢内巨大慢性血腫の一例(4分)

北九州市立医療センター・放:田原健三郎、久保雄一郎、神谷武志、渡辺秀幸、 高木勝弘、安部時子、伊原浩史

> 同·病理:北原大地 同·泌尿器:永冨裕子

2. 骨盤内に発生した顆粒球肉腫の1例(4分)

JCHO 九州病院·放:菊池由生子、中村由香里、井上公代、落合浩一朗、

宮嶋公貴

同·腫瘍内:平畑実乃里

同:病理:本下潤一

3. 子宮 mesonephric-like adenocarcinoma の1例(4分)

大分大·放:中尾祐輔、姫野貴司、徳山耕平、大塚健一朗、

浅山良樹

同,産婦:小西航太、小林栄仁

4. 急性腹症を呈した漿膜下子宮筋腫茎捻転の一例(4分)

小倉医療センター・放:廣瀬華子、野見山弘之

同·産婦:田邉美紀、吉里俊幸

同:病理:矢野雄太

5. アンドロゲン産生卵巣腫瘍の一例(4分)

琉球大·放:和氣諒、伊良波裕子、伊藤純二、西江昭弘

同·内内:本間健一郎

同・産婦: 久高亘

同:病理:川上史

6. 血性乳汁貯留による高度乳管拡張を伴った乳管内乳頭腫の一例(4分)

久留米大·放: 岡雅之、山下夏生、古賀亜紀子、澤野美由紀、

田上秀一

同:病理:塩賀太郎

八女総合病院:放:田上利佳

7. 脂肪抑制法の違いによる乳房拡散強調像の比較(5分)

佐賀大·放:藤木和也、山口健、今泉猛、江頭玲子、中園貴彦 名大·新規低侵襲画像診断法基盤開発研究寄附講座:飯間麻美

閉会の辞 11:54~12:04

第2会場

治療 1 (胸部) 9:20~10:00 座長 : 脇山 浩明 (九州大学)

1. 化学放射線療法が奏功した胸部 SMARCA4 欠損未分化腫瘍の一例(4分)

鹿児島大・放:長野大悟、伊藤宗一朗、川畑博史、原澤朋宏、

Hoo Chin Khang、仮屋圭佑、吉浦敬

同·呼内:永田雄大

同:病理:北薗育美

2. 肺定位放射線治療後に生じた Chronic expanding hematoma の1例(4分)

長崎大·放:松島由典、宮崎修平、中武美香、田崎裕太郎、

中村太祐、江川亜希子、東家亮

同:呼外:谷口大輔、宮崎拓郎、松本桂太郎

3. VMAT を用いた肺の体幹部定位放射線治療(5分)

九州大: 臨放: 今福輝、松本圭司、脇山浩明、久野修、

髙木正統、石神康生

同·放医ネ:吉武忠正、白川友子

4. 肺癌術後中枢領域局所再発に対する救済 SBRT の治療成績(5分)

長崎大·放:田崎裕太郎、宮崎修平、松島由典、中武美香、 中村太祐、江川亜希子、東家亮

5. 当院における肺腫瘍に対する isodose 処方を用いた体幹部定位放射線治療の有効性及び安全性について(5分)

鹿児島大·放: Hoo Chin Khang、伊藤宗一朗、仮屋圭佑、

原澤朋宏、長野大悟、川畑博史、吉浦敬

同,医技:奥好史、若松重良、新山雄志

6. 当院における早期肺癌への体幹部定位放射線治療の有効性と安全性の検討(5分)

鶴見病院,放:大塚佐友実、大塚誠、相良佳子、大賀正俊

同·呼内:岸建志、橋永一彦

同:呼外:阿南健太郎

大分大·放:板谷貴好、浅山良樹

治療 2 (骨盤) 10:03~10:35 座長: 中武 美香 (長崎大学)

 前立腺癌定位照射における線量増加方法に関する多施設ランダム化第Ⅱ相(SPIDERⅡ)試験の初期 成績(5分)

南部徳洲会・放治: 眞鍋良彦

国立がんセンター中央病院・放治:稲葉浩二、西谷昌人

神戸大・放腫:佐々木良平

東海大·放治:菅原章友

聖隷浜松病院:腫放: 袮里真也

名古屋市立大·放:富田夏夫

横浜市立市民病院:放治:小田切一将

北里大·放治:石山博條

2. 6ヶ月間の内分泌療法後の外照射期間中に前立腺の顕著な縮小を認めた一例(4分)

九大別府·放:本村有史、平木嘉樹、甲斐聖広、平川雅和

3. 即時適応放射線治療が有用であった膀胱浸潤を伴う子宮頸癌の一例(4分)

九州大:臨放:高木美緒、髙木正統、松本圭司、脇山浩明

久野修、今福輝、石神康生

同,放医术:吉武忠正、白川友子

4. 当院における子宮頸癌に対する拡大照射野の IMRT と 3DCRT の比較検討(5分)

琉球大·放:座波麻耶子、有賀拓郎、山形航、豊平大輔、 大田有可、金城彰汰、西江昭弘

5. 全身性エリテマトーデスを合併した肛門管癌に対して同時放射線化学療法を施行した 1 例(5分) 九州がんセンター・放治: 吉満凜吾、中島孝彰、上原隆治、阿部円香、國武直信

同:消化管:腫瘍内科: 奥村祐太、江﨑泰斗

治療 3 (頭頸部・乳腺・その他) 10:38~11:12 座長: 前本均(沖縄病院)

1. 中咽頭癌における咽頭後リンパ節の予防照射領域に関する検討(5分)

長崎大・放:中武美香、東家亮

熊本大·放治:福川喜之、大屋夏生 熊本大·画診:白石慎哉、平井俊範

2. 放射線治療開始前に臍部への転移を発見しえた子宮頸癌の一例(4分)

熊本大·放治:西村駿助、大津家裕仁、福川喜之、山田茂雄、 渡壁孝弘、松山知彦、大屋夏生

3. 乳癌術後照射後に CDK4/6 阻害薬を投与した症例の検討(5分)

浜の町病院・放: 久貝美由紀、浅井佳央里、角南俊也 同・乳外: 大城戸政行、金城和寿

4. 早期乳癌のラジオ波焼灼術後放射線治療の初期経験(5分)

久留米大·放:藤本野菜、淡河恵津世、宮田裕作、服部睦行、

辻千代子、村木宏一郎、明田亮輔、田上秀一

同·乳外: 唐宇飛

5. Halcyon による VMAT-TBI の初期経験(5分)

九州医療センター・放治:吉川真由美、大賀才路、白石貴大、江見晃一朗

症例検討会

QRコード読み取りにて症例画像閲覧が可能です。

閲覧にはパスワードが必要です。

パスワードは参加登録完了後に自動送信されるメールに記載しております。



症例1 脳脊髄

出題:中野 翼 (鹿児島大学) 解答:石橋 慧一 (久留米大学)

【症例】70歳台 男性

【主訴】倦怠感、食欲不振、言動のおかしさ

【現病歴】尿便失禁した状態で自宅に倒れているところを家族に発見され、精査加療目的に入院となった。 1ヶ月ほど前から倦怠感・食欲不振を自覚しており、家族は同時期より少し言動がおかしいと感じていた。

【既往歴・家族歴・一般採血】特記事項なし。

【身体所見】多幸的な様子。認知機能障害あり(HDS-R17/30)。全身状態に問題なし。脳神経障害・麻痺なし。項部硬直あり。

症例2 胸部①

出題:中之薗 良太 (鹿児島大学) 解答:吉見 聡美 (長崎大学)

【症例】40歳台 男性

【主訴】なし(胸部異常陰影)

【現病歴】健診の胸部 X 線写真で右肺の異常陰影を指摘され、近医を受診した。CT で右肺下葉に不整形結節を認め、精査加療目的に当院紹介となった。

【既往歴】右鎖骨骨折後(6年前)

【生活歴】喫煙:5本/日×30年、機会飲酒

【血液検査】CYFRA 1.2ng/mL, CEA 1.7ng/mL, ProGRP 38.3pg/mL, NSE 12.8ng/mL.

症例3 胸部②

出題:日髙 誠也 (鹿児島大学) 解答:友利 由佳理 (琉球大学)

【症例】40歳台 男性

【主訴】喀血

【現病歴】数か月前より前医にて少量の喀血を認めていたが、小康状態であった。精査目的にて紹介受診となった。

【生活歷】喫煙:15本/日×20年、機会飲酒

【アレルギー歴】なし

【既往歴】心房細動

【一般採血】WBC 4100/ μ L, RBC 518 万/ μ L, Hb 16.5g/dL, PLT 21.1 万/ μ L, TP 7.2g/dL, Alb 4.3g/dL, AST 26IU/L, ALT 17IU/L, T-Bil 1.1mg/dL, LDH 246IU/L, BNP 108.9pg/mL.

(注)画像データの問題により、症例3のみウインドウ調整ができません

症例4 腹部

出題:榮鶴 ゆかり (鹿児島大学) 解答:宮本 佳奈 (佐賀大学)

【症例】60歳台 男性

【主訴】軟便

【現病歴】半年ほど前から軟便症状あり、食欲不振、体重減少も認めた。前医受診し貧血や肝胆道系酵素上昇、炎症反応上昇を認めた。上下部消化管内視鏡で胃や小腸、大腸に多発する潰瘍を認め、精査目的に当院消化器内科に紹介となった。

【既往歴】淋病、外傷性脳出血(60歳時)

【生活歴】独居、トラック運転手

喫煙:20 本/日×40 年、機会飲酒、アレルギーなし

【家族歴】特記事項なし

【血液生化学所見】WBC 7650/ μ L, RBC 404 \overline{D}/μ L, Hb 12.4g/dL, Ht 36.8%, Plt 54.5 \overline{D}/μ L, BUN 12.6mg/dL, Cre 0.82mg/dL, T-bil 0.4mg/dL, D-bil 0.1mg/dL, AST 20IU/L, ALT 15IU/L, LDH 185IU/L, ALP 238IU/L, γ -GTP 99IU/L, AMY 85 IU/L, \overline{TP} 5.4g/dL, Alb 1.5g/dL, CRP 3.41mg/dL, CEA 1.1ng/mL, CA19-9 58.6U/mL, sIL-2R 1600U/mL, T-SPOT 陰性, 喀痰抗酸菌塗抹検査陰性.

症例5 核医学

出題:平原 充穂 (鹿児島大学) 解答:明利 陸征 (宮崎大学)

【症例】30歳台 男性

【主訴】体幹部痛、両股関節痛、両膝痛

【現病歴】X-6年から頚部痛や左手のしびれが出現し、近医で軽度の頚椎椎間板ヘルニアを指摘された。その後も頚部痛は持続し、背部痛や胸部痛、腰痛、両鼠径部痛など範囲が拡大した。X-1年に近医を受診するも器質的な異常は指摘されず、心療内科での加療を行った。症状増悪傾向であったため、X年、疼痛精査目的に紹介となった。

【既往歴・家族歴】特記事項なし。



370注 20mL·50mL·100mL 300注シリンジ 50mL·80mL·100mL 370注シリンジ 50mL·80mL·100mL

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること) 薬価基準収載

※ 効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌を含む注意事項等情報等については、 電子添文をご参照ください.



製造販売元[文献請求先及び問い合わせ先]

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001 https://pharma.bayer.jp 0120-106-398 <受付時間> 9:00~17:30(土日祝日·当社休日を除く)

Clear Direction. From Diagnosis to Care.

Iopromide FBYL

PP-IOPR-JP-0123-25-03

2024年3月作成



MCDRaD® Centargo

CT Injection System

操作の時間は最小限に 患者さんへの思いやりは最大限に

造影検査をさまざまな角度から効率化.より多くの時間を患者さんのケアのために. それは医療を行う上でとても大切なこと、MEDRAD® Centargoが目指すこれからの検査のかたち.

管理医療機器 / 多相電動式造影剤注入装置 販売名 / Centargo CTインジェクションシステム 認証番号 / 302AABZX00091000

製品に関する詳細情報は、各製品の取扱説明書、添付文書をご参照ください。

0120-60-9040

製造販売業者

バイエル薬品株式会社 大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

E-Mail: BYL-RAD-CS@bayer.com



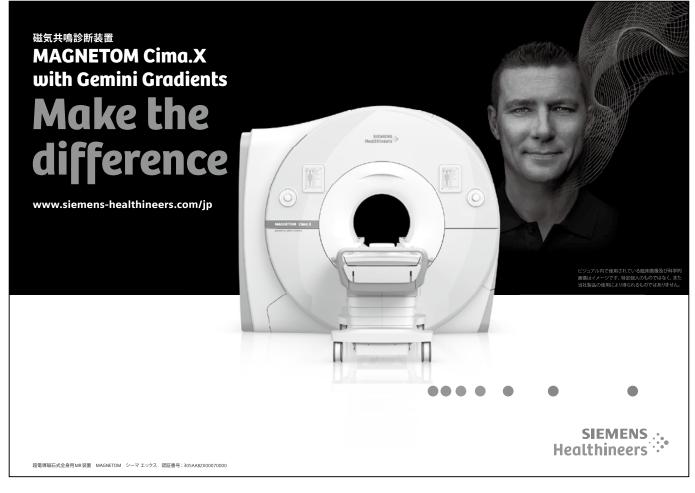
製品の詳細は、二次元コードから 弊社Webサイトでご覧いただけます。

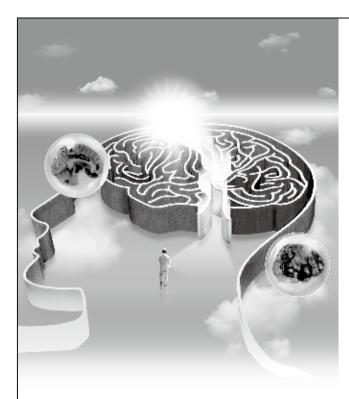


Clear Direction. From Diagnosis to Care.

PP-M-CEN-JP-0112-19-01







放射性医薬品/局所脳血流診断薬 薬価基準収載 処方箋医薬品^注

|ライト。注射液 第一

放射性医薬品基準

[N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-)]オキソテクネチウム(99mTc), ジエチルエステル注射液 技術提携先: Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品/局所脳血流診断薬「薬価基準収載」 **処方箋医薬品**注)

コライト。第一

[N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-)]オキソテクネチウム(99mTc),ジエチルエステル注射液 調製用 輸入先: Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品/局所脳血流診断薬 薬価基準収載

イオフェタミン(123])注射液「第・

放射性医薬品基準塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(123I)注射液

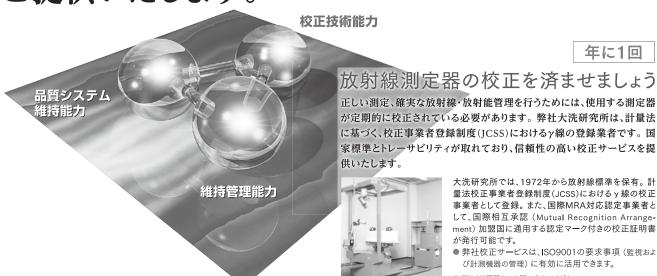
- 注)注意-医師等の処方箋により使用すること。
- ※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等に ついては電子添文をご参照ください。



2022年9月作成

お客様へ、正しさに基づく安心を ご提供いたします。





年に1回

放射線測定器の校正を済ませましょう 正しい測定、確実な放射線・放射能管理を行うためには、使用する測定器 が定期的に校正されている必要があります。弊社大洗研究所は、計量法 に基づく、校正事業者登録制度(JCSS)におけるγ線の登録業者です。国

供いたします。



大洗研究所では、1972年から放射線標準を保有。計 量法校正事業者登録制度(JCSS)における y 線の校正 事業者として登録。また、国際MRA対応認定事業者と して、国際相互承認 (Mutual Recognition Arrangement) 加盟国に通用する認定マーク付きの校正証明書

- 弊社校正サービスは、ISO9001の要求事項(監視およ び計測機器の管理) に有効に活用できます。
- ※ 詳しくは下記までお問い合わせください。

放射線測定器校正サービス(一般校正)

放射線測定器校正

株式会社千代田テクノル

E-mail: ctc-master@c-technol.co.jp

https://www.c-technol.co.jp

非イオン性造影剤

処方箋医薬品* 薬価基準収載

日本薬局方 イオヘキソール注射液

※ 注意一医師等の処方箋により使用すること

240注シリンジ 100mL (尿路・血管・CT用) 300注シリンジ 50ml (原語・CT用) 80ml/100ml (原語・血管・CT用) 110ml/125ml/150ml (CT用) 350注シリンジ 45ml/70ml/100ml (血管・CT用)

● バイアル

300注 20mL/50mL/100mL (尿路·血管用)

350注 20mL/50mL (尿路·血管用) 100mL (血管用)

240注 10mL (脳槽·脊髓用)

300注 10mL (脊髓用)

環状型MRI用造影剤 処方箋医薬品* 薬価基準収載 ガドテル酸メグルミン注射液







非イオン性等浸透圧造影剤

処方箋医薬品* 薬価基準収載 イオジキサノール注

※ 注意一医師等の処方箋により使用すること

270注(脳血管·四肢血管·逆行性尿路 内視線的逆行性膵胆管用) 20mL/50mL/100mL 320注 (四肢血管用) 50mL/100mL



超音波診断用造影剤

処方箋医薬品* 薬価基準収載

注射用ペルフルブタン

注射用16uL

効能又は効果、用法及び用量、警告、禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、最新の添付文書をご参照ください。

GEヘルスケアファーマ株式会社

ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ10mL「GE」

ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ11mLrGE」

ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ13mLrge」 ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ15mL[GE] ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ20mL[GE]

東京都港区高輪4-10-18

※ 注音-医師等の処方箋により使用すること

文献請求先・製品情報お問い合わせ先

メディカルインフォメーションセンター 電話番号:0120-241-454 (受付時間:平日午前9時~午後5時30分 土、日、祝日、会社休日を除く)

IQ

Rev.3.0 2024/04 4D·1 (MKT·MCP) V0C14 JB08773JA 2024年4月作成

Creating a world where healthcare has no limits



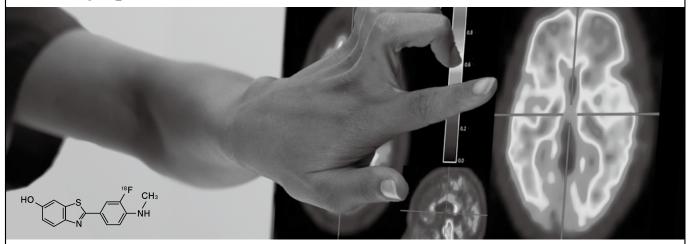
GEヘルスケア・ジャパン株式会社 カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】9:00~18:00※土・日・祝を除く

gehealthcare.com

JB09455JA

medi+physics



放射性医薬品・脳疾患診断薬

薬価基準収載

処方箋医薬品^{注)}

放射性医薬品基準フルテメタモル(18F)注射液

注)注意一医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。

製造販売元

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

文献請求先及び問い合わせ先 0120-07-6941

弊社ホームページの"医療関係者専用情報"サイトで PET検査について紹介しています。

https://www.nmp.co.jp

2024年8月改訂





IGRTに革命を

Halcyon HyperSight

HyperSight がもたらす 新たなるIGRTへ

新型kVイメージャーは、最大70cmのFOVで最短6秒の CBCT撮影を可能にします。ノイズ低減とメタルアーチ ファクトリダクションの画像再構成アルゴリズムを搭載し、 HU精度向上を実現しました。

治療計画に使用できる、高品質なCBCT画像を提供する HyperSightが、新たなステージへの扉を開きます。

HyperSightに関する詳細は Varian.com/ja/HyperSightまで



高い軟部組織のコントラスト検出能









画像取得時の 被ばく線量の低減



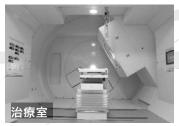
Varian

A Siemens Healthineers Company

安全性:放射線治療は、副作用を伴う場合があり、すべてのがんに適切とは限りません。 Halcyon 医療用リニアック:医療機器系認番号 22900BZX00367000 ©2023-2024 Varian Medical Systems, Inc. VARIAN、およびHYPERSIGHTは、 Varian Medical Systems, Inc.が米国にて登録出願中のまたは登録した商標です。

株式会社バリアンメディカルシステムズ | https://www.varian.com/ja







陽子線治療の公的医療保険適用が拡大

2024年6月より、早期肺がん(I期~ⅡA期までの、手術による根治的治療が困難なものに限る)の 陽子線治療が公的医療保険適用となりました。

高額療養費制度対象となり患者さんの治療費負担も軽減され、より身近な治療の選択肢となりました。

陽子線治療で健康保険証が使用できる「がん」

前立腺がん

大型の肝細胞がん

肝内胆管がん

膵臓がん

骨軟部腫瘍

%3

%6

大腸がん術後再発

頭頚部がん

小児がん

早期肺がん

2024年6月から適用

- ※1 限局性及び局所進行性で転移を有するものを除く ※2 長径センチ以上のもので、手術による根治的治療が困難なもの ※3 手術による根治的治療が困難なもの ※4 手術後に再発したもの(骨盤内に限局する再発病変)で、手術による根治的治療が困難なもの ※5 口腔・咽喉頭の扁平上皮癌を除く ※6 限局性の固形悪性腫瘍に限る ※7 I期からII組期に限る、手術による根治的治療が困難なもの

%3

陽子線治療で先進医療として適応となる「がん」

- ・腎臓がん ・食道がん
 - ・脳脊髄腫瘍
- ・縦隔腫瘍 (悪性)
- ・限局性の転移がん(リンパ節含む) ・肺がん(上記公的医療保険適用以外)
- 肝臓がん(上記公的医療保険適用以外)
- ・ **胆管がん**(ト記公的医療保険適用以外)

上記以外についても、陽子線で治療できる可能性もございます。お気軽にお問合せください。

お問合せ・ご相談窓口(平日/9:00~18:00)

000120-804-8



般社団法人メディポリス医学研究所 メディポリス国際陽子線治療センタ 〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地



Magnescope meglumine gadoterate



環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ 静注38%シリンジ

Magnescope iv inj. 38% Syringe 10mL,11mL,13mL,15mL, 20mL ガドテル酸メグルミン注射液

注) 処方箋医薬品:注意-医師等の処方箋により使用すること 効能・効果、用法・用量、警告、禁忌(原則禁忌を含む)および使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。

製造販売元 ゲルベ・ジャパン株式会社 東京都千代田区麹町6丁目4番6号 https://www.guerbet.com/ja-jp マグネスコープ、Magnescopeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。

2022年6月作成 MSG2206J1